

# 新春春日部

## 春日部9条の会 高田健氏講演会

### 政治を変え、改憲させない運動を

春日部9条の会は9日、視

聴覚センターで平和のための学習会を開催し「許すな！憲法改悪・市民連絡会」共同代表の高田健氏を講師に「平和か戦争か 今、国会の憲法論議はどうなるか？」の講演会をおこないました。参加者は34名、市議団からは木下三枝



発行  
日本共産党  
春日部市委員会  
春日部市粕壁東  
6丁目7-12  
電話 748-5159  
FAX 748-5179

子市議が参加しました。

高田氏は総選挙について「自公政権の過半数割れで、国会が激動し、9条のゆくえも大変話にくい。国際的にはアメリカの大統領選や各国の選挙戦で、貧困や格差の拡大からファシズムの台頭が特徴的で、平和の展望が見えず、世界全体が分かれ目となっています」と述べました。

#### 総選挙の成果

#### 憲法審査会の運営に変化

高田氏は「いま、安倍政治が終わった—国会が軽視され、内閣が異常な力をもつ政治が

終わったと言えます。

総選挙の成果として、予算委員長や憲法審査会長を野党が務めることになりました。

憲法審査会の運営が、9条に白衛隊を書き込むことに反対する会長となり、今までの様には進まないだろうと考えます。改憲はすぐには難しい情勢になりました」

#### 石破茂総裁は究極の改憲派

「しかし、石破総裁は究極

の改憲派で今まで揺らぐことなく国防軍を憲法に入れることを求めてきました。米国のシンクタンク・ハドソン研究所に寄稿した外交政策は日米同盟、アジア版NATO創設、核兵器の共有、などの見解で、きわめて危険な改憲思想の持ち主です。米国や日本のメディアからも『世論の支持が得られるか不透明』との意見もあり、11月末におこなわれる所

信表明の方向性を注視する必要があります」

#### 9条で安心供与

#### アジアと世界の平和共存を

「私は今回、八王子で市民と野党の共闘で総選挙をたたかいました。お互いをリスペクトして政権交代のために共闘を全国に広げる必要性を感じています。

総選挙中、報道されないなかで大規模な日米軍事演習『キーン・ソード』が全国23都道府県でおこなわれ、アジアの緊張を高めました。

アジアと世界の平和共存のために日本がおこなうべきは、日本から攻めることは絶対にないと相手に確信させる、憲法を根拠にした『安心供与』。9条を石破政権にも変えさせないという運動で、政治を変え、憲法を守るためにもうひと踏ん張り、お互いに頑張らしましょう」と結びました。

＜生活相談は日本共産党へ＞

並木としえTEL737-4576 大野とし子TEL746-6136 今尾やすのりTEL761-3676 木下みえ子TEL734-4677

日本共産党市議団ホームページ

https://www.jcp-kasukabe.jp/

